



令和5年度好スタート！

**吾嬬二中
ニュースレター**

A to Z

墨田区立吾嬬第二中学校

令和5年4月11日
校長 駒田 るみ子

ご入学おめでとう ございます

第75回入学式を4月7日
挙行いたしました。

今年は110名の新入生を迎え
ました。呼名の時の「はい」という
明るい返事や、代表生徒の誓いの
言葉に、新入生代表の意気込みが
感じられました。期待と不安があ
るとは言え、今の夢や希望を大切
にしてほしいです。新入生には
「挑戦」「真心」という言葉を大
切にと話しました。

二中地区育成委員会による 朝の挨拶運動

今年度も学期の始まりに育成委員会
の方々が入学、進級した生徒たちに声
をかけてくださっています。生徒たちの
挨拶が一段とよくなりました。ありが
とうございます。

吾嬬二中では、今年も
「花から笑顔を」を合い言葉に環境
整備に努めていきます。生徒のみな
さん、四季折々の花々に目を向けて
ください。また、自然の営みを知る
ことから自然科学の分野への興味・
関心を高められるとよいですね。

交通安全 特に1年生は新
しい通学路です。登下校はもち
ろんのこと、下校後も 歩行、自
転車の運転、車など気を付けて
ください。尚、4月から自転車の
ヘルメットは努力義務です。

「初心忘るべからず」

校長 駒田 るみ子

昨日は令和5年度の吾嬬二中学生全員が揃い、全校朝礼を行いました。上級生のすばらしい態度に1年生も圧倒されたのではないのでしょうか。好スタートだなあと感動しました。

朝礼の中で今日は生徒たちに「今の一人一人の夢や希望、それをかなえるための目標を定め、この初心を忘れずにしてください」と話しました。また、今の気持ちを大事にしよう、くじけそうになったら思い出そうと話しました。

学校も同じです。本年度の方針をお伝えします。今年は制限なしにできることも増えます。今まで以上に期待感が大きいです。この今の気持ちを忘れずに、1年間取り組んで参ります。挨拶から始まる豊かな心の育成を心掛け、学力向上やいじめ防止など一人一人の生徒をしっかりと見つめ、「学ぶ意志があふれる学校」を実現したいと思います。

どうぞ、保護者の皆様、地域の皆様今年もよろしくお願ひ申し上げます。今日から始まった給食や昼休みの様子、授業の様子から生徒たちのいきいきした様子が見られたことをご報告します。



令和5年度学校経営方針（抜粋）

本校は昭和22年4月に設置され、本年度77年目を迎える伝統ある中学校である。新校舎は6年目を迎え、教育環境が整えられている。本年度は4月1日の時点で新入生が110名、2年生90名、3年生105名、計305名で、通常学級9学級、特別支援学級3学級の編制である。本校で脈々と受け継がれてきたよき伝統を守ると共に、新しい時代の中での教育の変化を敏感に捉え、教師も生徒も「楽しく主体的に学び、学校全体に「学ぶ意志」がみなぎる学校」として、本校で学べてよかったと実感できる学校づくりを行う。

<学校教育目標>

○自ら学び、正しい判断のできる生徒

（自ら進んで学習に取り組み、よく考え、判断して行動することができる生徒を育てる）

○思いやりのある生徒

（人と協力し、何事にも一生懸命になり、人間関係が上手に築ける生徒を育てる）

○心身ともに健康な生徒

（自らの健康管理ができ、自分自身を大切にしながら、体力向上に取り組む生徒を育てる）

上記学校教育目標の達成並びに指導方針の具現化に向けて、全教職員が一丸となって、学校・家庭・地域社会・関係機関との連携を重視した計画的で組織的な教育活動を積極的に展開する。

<目指す学校の姿>

「生徒が主体の楽しく学べる学校」及び「保護者・地域から信頼される学校」

○確かな学力の定着と向上を目指す学校（読み解く力と発信する力の育成及び深い学びの実践）

○豊かな心と健康な身体を育む学校（心の教育・体力向上及び健康教育の充実）

○保護者や地域の信頼に応える学校（学校マネジメントを生かし開かれた学校づくりの推進）

<目指す生徒の姿>

○学ぶ意志をもち、「読み解く力」「発信する力」を大切に**主体的に学ぶ**生徒（知）

○規範意識を身に付け、人権を尊重し交流活動をとおして伝え合い高め合う心豊かな生徒（徳）

○心身ともに健康で体力向上に努め、困難なことにも粘り強く最後までやりぬく生徒（体）

義務教育後期3年間の中学校における教育の成果として、卒業時点で変化の激しい国際社会の中で、社会人として他へ貢献できる規範意識や人間性、社会性並びに確かな学力、健康な心身「徳・知・体」をバランスよく身に付けた人間の育成を目指す。

<目指す教師の姿>

○子供が好きで教えることを誇りとし、一人一人の生徒に目を向けて慈しみ育てる教師（慈愛）

○日々学び続け高い見識と豊富な知識を有し、自らの指導力を高めようと努力する教師（研鑽）

○教育公務員としての自覚と責任の上に、教育DXに対応し、令和の日本型教育を推進することができ、自己の資質向上のための研修に励む教師（授業力）

教師の熱心な指導によって日々の学習において「分かるようになった」「できるようになった」「さらに知りたい」等、生徒に学ぶ楽しさや成就感や達成感を感じさせる。毎日登校することが楽しい学校を目指す教師集団とする。

そのためには、吾婦第二中学校に勤務するすべての教職員が高い見識とたゆまぬ研修意欲をもち、心をつなげて個々の生徒に目を向け、声をかけ、厳しさの中にも愛情に満ちて指導にあたるのが大切である。また、育児休業や年次休暇の取得、土日の適切な部活動など、ライフワーク・バランスに考慮した働き方改革を進め、心身ともに健康な教職員による活力ある質の高い教育を確保する。

詳しい内容については、保護者会の際にもお伝えしたいと思います。特に保護者の皆様には、

◎学習面では、家庭学習にしっかり取り組む。

◎早寝・早起き・朝ご飯、毎日の体温・健康チェック。

◎挨拶・返事・靴をそろえる。

◎学級担任との連携。以上4点について、重点的にご協力をお願いしたいと思います。

学校だよりのAtoZ は毎月最初の登校日に発行する予定です。

AtoZの言葉のとおり本校の様々な取組や生徒の様子をお伝えしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

4月は6日に、出させていただきましたが、2・3年生だけの配布でしたので、今号では6日の分と合わせて作成いたしました。（2・3年生は重複するページがありますが御了承ください。）

今年1年間よろしくお願いいたします。



再発行 6 日に出したものです。1 年生の皆さん読んでください。



新たなチームと新たな活動で子どもたちを支えます 校長 駒田 るみ子

令和5年度が始まりました。今年度はコロナ禍からの次の新しいステップの年となります。感染対策に注意しながらも、従前の学校生活に取り戻し、生き生きとした学校生活が送れるように、様々な面でさらにパワーアップしたいと考えています。

今日は始業式でしたが、2・3年生の意気込みが伝わってきました。3月の修了式からさらに成長した様子に頼もしくなりました。今年も、「一人一人の学ぶ意志があふれる学校」として様々な教育活動を行っていきます。「楽しくなければ学校じゃない」のスローガンを掲げ、子どもたちの学びを支えたいと思います。そして、今年度も、学力向上に努めるとともに、人権尊重教育推進校としての実践を踏まえ「いじめのない、一人一人の生徒が自他共に大切にできる学校」を実現します。また生徒達が確かな学力を身に付けられるよう「学ぶ意志」を育て学力向上を実現していきます。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

〈生徒の皆さんへ〉

夢をもつ楽しさ、あきらめない強さ

今年度はこれまでの学校生活とは違い、運動会や文化祭など充実した活動ができるようになります。大変嬉しいことですが、その時に皆さんが自分の意志をもって、主体的に取り組んでほしいと思います。そのためにはまずは仲間作りが大事です。一人で何かを成し遂げるのではなく、力を合わせて達成することを経験してほしいと願います。これまで制限があつてなかなか十分にできなかったところも、しっかり取り組み、よりよいものを作る喜びを感じてください。意見が違って衝突することもあるでしょうが、それも勉強の一つです。意見を出し合い、調整しながら、合意形成し、よりパワフルな学習や行事などの活動ができるとよいですね。

そのような中から、自分を見つめ、「夢をもつ楽しさ、あきらめない強さ」を手に入れましょう。そして、明るい気持ちで夢の実現のための計画を立ててみましょう。今年一年皆さんがどんなふうに、成長するのかをとっても楽しみに期待しています。

学校だより「吾婦二中ニュースレターA to Z」を今年もよろしくお願いいたします。